

12 月 9 日 : 12 月は上昇を予測

4 週連続の下落の後、ベトナム市場の割安な株価水準が投資家の意欲を呼び戻すと、アナリストや証券会社は予想している。

昨日ホーチミン市場の VN 指数は先週とほぼ変わらず 0.03% 上昇し 963.56 ポイントで引けた。

VN 指数は 11 月 6 日に 1,024.91 ポイントの年初来高値をつけた後、4 週間で約 6% 下落した。

この高値を付ける前は、VN 指数は米中貿易協定の締結の可能性と、大型株の好調な決算に後押しされていた。

しかし大型株が投資家の売りに押され市場は調整局面に入った。引き金は米中貿易協議の進展の遅れと決裂に対する不透明感が広がったことである。

SSI 証券のリサーチによると、この間の反発はテクニカル面によるものだけであり、投資家は慎重姿勢を継続し市場への参入をためらっていた。

11 月に外国人投資家はホーチミン市場で 1,040 億ドン（460 万米ドル）を売り越した。外国人の売り越しは 4 か月連続だった。

外国人は 12 月の第 1 週も消費財の MSN を中心に 5,290 億ドンを売り越した。

しかし SSI 証券によると、この下落トレンドは株価を魅力的な水準まで下げたとしている。

VN 指数の PER は、2019 年 2 月以来の低水準である 15.74 倍に低下したと同証券はレポートに記している。

また売買の流動性が増加していることは、投資家は下落局面で買い意欲があることを示しており、ポジティブなシグナルであるとレポートで述べている。

ユアンタ証券 (YSVN)によると、ベトナム市場の PER はタイ (18.8 倍)、インドネシア (18.8 倍)、フィリピン (16.8 倍) よりも低く、ROE は 14.75%とこれら市場の中では最も高いとしている。

それゆえ、外国人投資家やファンドは、年末にかけて VN 指数を 1,000 ポイントに押し上げる機会があると見ている。

tinnhanhchungkhoan.vn. で、VN 指数は支持線である 950 ポイントに接近すると下落ペースが落ち込み、現在は反発に向けた買いが蓄積しているようだと、VIS 証券の市場分析部門のダイレクターであるグエン・ホン・カイン氏は述べた。

投資家は決算が良好なセクターや銘柄を探し、来年に向けた準備をしているとカイン氏は言っている。

セクター別では鉄鋼、不動産、建設、銀行、小売りなどであると同氏は加えた。

しかし、SSI、YSVN とともに、米中貿易交渉の不透明感がくすぶっているのも、順風ではないと見ている。

世界的に市場のリスクは高く、ベトナム市場にネガティブな影響も与えていると、SSI のリサーチは語った。

中国の輸入品に対するアメリカの追加関税が決まる期限である 12 月 15 日までは、米中貿易戦争への懸念が市場のセンチメントに重荷になると SSI は述べている。

もしアメリカ政府が予定通り関税引き上げを決定すれば、2 大経済大国の緊張は激化するだろうと、YSVN は見ている。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正



確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。